

硬筆指定課題 評価の観点

《高校・大学・一般楷書》

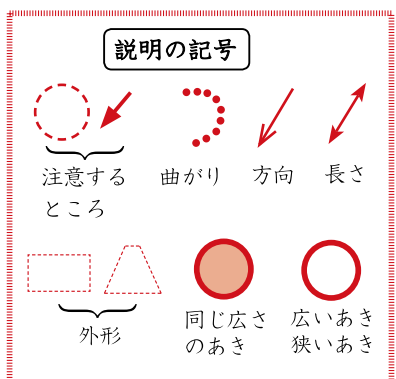
大平恵理 書

始めに、姿勢と筆記具の持ち方を確かめます。

正しく整えて読みやすく書きます。「止め・はね・はらい、線の長さや方向、あき、接し方、交わり方、一字一字の組み立て方」などに気をつけると同時に、全体のバランスも考えます。

作品としてのまとまりも大切です。筆記具なども工夫して書きましょう。

字形の整え方に注意して、右側のマスに書いてみましょう。



時							
鳴							
忍							
夏							
女							
裳							
裾							
植							

文字の大きさや外形、中心や字間などの配置、行間や上下左右の余白などの配列にも注意します。半分の高さで見当をつけ、バランスよく収めるようにします。作品のまとまりを意識して、なぞって書いてみましょう。

卵の花の匂う垣根に
 時鳥 早も来鳴きて
 早乙女が裳裾ぬらして
 玉苗植うる夏は来ぬ

書